

新しい幸せを、わかすこと。

NORITZ

第68期 株主通信

2017年1月1日～2017年12月31日



ノーリツは環境省が認証した
エコ・ファースト企業です。

株式会社 **ノーリツ**

株主の皆さまへ To Our Shareholders



代表取締役社長 國井 総一郎

2017年12月期(第68期)決算は増収増益 ただし、上期低迷の影響を受け 営業利益ベースでは減益

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社グループの2017年12月期(第68期)決算は、売上高が2,146億円(前年同期比1.3%増)、営業利益が67億円(同25.0%減)、経常利益が80億円(同13.4%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前期計上した製品保証引当金について

不具合の原因となった電子部品の納入メーカーとの和解が成立し、受取和解金および製品保証引当金戻入額を計上したことなどから54億円(同16.1%増)となりました。

セグメント別の結果

国内事業

売上高が1,589億円(前年同期比0.4%減)、営業利益が40億円(同32.5%減)の減収減益となりました。温水空調分野では、ガス・石油機器の需要が前年を上回る中、業界初となる「見まもり」「キレイ」機能を備えた主力商品「GT-C62シリーズ」を発売するなど高効率ガス給湯器「エコジョーズ」の販売を促進しました。厨房分野では、グリル料理の楽しさを広める「毎日グリル部」を運営するなど、自動でグリル調理が可能なマルチグリルの提案を進め、ガスビルトインコンロの中高級グレードとレンジフードを中心に拡販に努めました。住設システム分野では、間口調整のジャスト対応が可能なシステムキッチン「レシピアシリーズ」や、おそうじ浴槽を標準搭載したシステムバス「ユパティオシリーズ」でリフォーム需要獲得に向けた提案に取り組みました。また、4月にはトクラス株式会社との業務提携に関する基本合意書を締結しました。しかし、売上高減少に加え、素材価格高騰などの影響を受け減益となりました。

海外事業

売上高が659億円(前年同期比9.4%増)、営業利益が26億円(同9.6%減)となりました。中国では、経済成長の鈍化が継続する中、サプライヤーを当社グループの上

海工場用地内に誘致し、品質向上および原価低減を図りました。また、伸長するインターネット販売での業績拡大を図るため、インターネット専用品の新製品開発を強化しました。米国では、好調な経済環境を背景とする中、給湯器の熱効率基準が引き上げられたことも加わり、タンク式給湯器からタンクレス給湯器へのシフトが加速しました。そのような市場環境のもと、熱効率を高めた北米仕様のタンクレス給湯器「EZシリーズ」を投入しました。その結果、中国・米国・豪州の主要3エリアにおいて増収を達成しました。しかし、下期は回復したものの、櫻花衛厨（中国）股份有限公司において上期発生した一時的な費用増加等により、海外事業全体では増収減益となりました。

**2018年12月期(第69期)は
国内・海外事業ともに
確実な増収増益を目指します**

当社では2020年度を最終年度とした中期経営計画『V

プラン20』をスタートさせております。2020年度に目指す姿として、「世界で戦えるノーリツグループ」を掲げ、事業ポートフォリオの再構築、国内事業の収益力強化、海外事業の継続拡大、企業風土の改革といった重点施策に取り組んでおります。

2年目となる2018年12月期は売上高2,200億円（前年同期比2.5%増）、営業利益80億円（同19.3%増）、経常利益88億円（同8.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益58億円（同7.4%増）を計画し、増収増益を目指します。国内事業は「ものづくり変革」と「マーケティング変革」を断行します。海外事業はタンクレス給湯器の拡販と暖房・業務用給湯機器といった新規商材の拡販に努めます。

また、CSRと経営の融合を見据え「経済的価値」「社会的価値」「ブランド価値」という3つの側面から企業価値を追求し、当社グループを取り巻く各ステークホルダーに「幸せ」をお届けする企業グループを目指してまいります。

インフォメーション Information

**長期使用製品安全点検制度に基づく「法定点検」と
制度に準ずる「あんしん点検」開始のお知らせ**

当社では、ガス・石油機器などの経年劣化による重大事故を抑制するために、機器を長期間ご使用のお客さまへ点検のお知らせを開始しております。

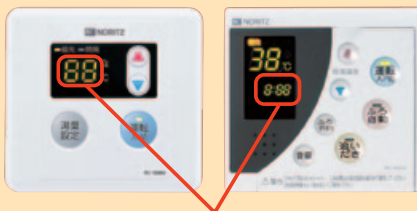
2017年12月から、消費生活用製品安全法により定められた長期使用製品安全点検制度に基づき、家庭用特定保守製品をご使用のお客さまへ「法定点検」（有料）のお知らせを開始いたしました。また、2018年3月からは同制度に準じた「あんしん点検」（有料）のお知らせをお客さまに行っております。

それに伴い、新聞広告等でお客さまへの周知を行っております。

新聞広告の内容を抜粋

ノーリツの給湯器をご使用いただいているお客さまへ。

ノーリツの給湯器には、
使用10年をお知らせする
「点検お知らせ機能(88表示)」が
付いています。



「88」または「888」を点滅してお知らせ

(2009年1月より使用されているノーリツの給湯器が対象です)

- | | |
|-------------------|---|
| Point
1 | 給湯器のリモコンに突然、
「88」や「888」が表示されても、故障ではありません。
表示が出てもお湯は使用できますので、ご安心ください。 |
| Point
2 | これからも安心してご使用いただくために、
この表示が出た際には点検(有料)を受けることを、
おすすめいたします。 |

「点検」のご依頼・ご不明点に関するお問い合わせは、ノーリツコンタクトセンターまでお電話ください。

0120-911-026 携帯電話からは **0570-064-910** ■平日 9:00 ~ 17:30
通話料全 無料 (通話料がかかります) 土日祝日・夏期休暇・年末年始は
休業とさせていただきます。

※音声ガイダンスに従って「2」の「有償点検・所有者情報に関するお問い合わせ」を押してください。

電話のおかけ間違いにご注意ください。

ノーリツ 88 検索

新しい幸せを、わかすこと。



ノーリツ製品を長きにわたってご使用いただき、ありがとうございます。これからも私たちは、お湯のある安全・安心な暮らしを見守っていきます。

1 ガスふろ給湯器「GTシリーズ」出荷台数累計1,000万台を達成

当社は1982年にガスふろ給湯器「GTシリーズ」販売開始以来、2017年9月に同製品の累計出荷台数1,000万台を達成しました。「GTシリーズ」は給湯と追いだき機能を備え、設備や構造が異なる戸建住宅から集合住宅までに対応した、現在主流となっている家庭用給湯器です。“お風呂は人を幸せにする”という創業の原点のもと、時代のニーズに応じて新製品を開発・販売し、ガスふろ給湯器の分野でトップブランドとしてその地位を確固たるものにしてまいりました。2017年に発売した「GT-C62シリーズ」は年々増え続ける入浴事故に配慮し、入浴する人をやさしく見まもる安心サポート機能を搭載しています。



2 高効率ガスふろ給湯器「GT-C62シリーズ」のGリモコンが、 「2017年度グッドデザイン賞」を受賞

2017年に発売した、業界初となる「見まもり」と「キレイ」で入浴時の安心をサポートする機能を搭載した高効率ガスふろ給湯器エコジョーズ「GT-C62シリーズ」のリモコン「RC-G001Eマルチセット」が「2017年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。「浴室リモコン」に浴室への出入りを検知する人感センサーと浴室温度を検知するセンサーを搭載し、「台所リモコン」にはご高齢の方でも操作しやすい高精細フルドット液晶のタッチパネルを採用しました。これらの高いユーザビリティを、シンプルかつ上質感のあるデザインで実現したことが評価されました。

今後も当社では、お客さまにとって使いやすく、デザインの観点からますます優れたものづくりに取り組んでまいります。



台所リモコン



浴室リモコン

3 家庭用ハイブリッド給湯・暖房システムが 平成29年度「省エネ大賞」省エネルギーセンター会長賞、 平成29年度「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」を受賞!!

空気熱とガスで効率よくお湯をつくり、CO₂排出量とランニングコストの削減に貢献する「家庭用ハイブリッド給湯・暖房システム」が、その高い環境性能を評価され、数々の賞を受賞しました。

当社は、エコ・ファースト企業として、これからも環境意識の向上を進め、活動および取り組みの浸透、省エネルギー製品等の普及促進を進めてまいります。



新商品情報 New Products Information

2017年10月発売

ビルトインオーブン 「SWING OVEN(スイングオーブン)」

業界初、焼き物・煮物・炒めもの・計56メニューの自動調理に対応する“オートクック機能”や人気の“ベーカリー機能”を搭載。



SWING OVEN
スイングオーブン

2017年9月発売

高効率ガス温水暖房付ふろ給湯器 「GTH-C2450-1シリーズ」 「GTH-C2451-1シリーズ」

「見まもり」と「温水暖房」の連携で年々増加するヒートショックなどの入浴事故に配慮。



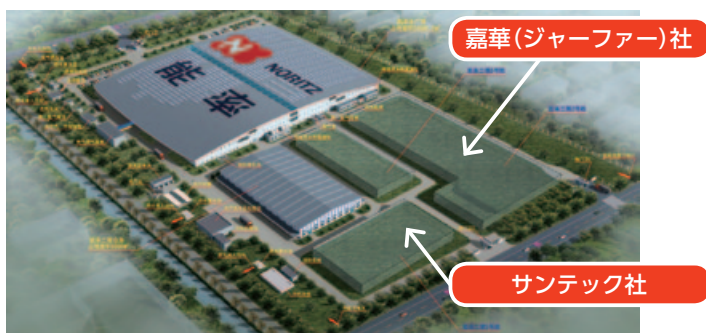
GTH-C2451-1シリーズ

4 「第7回カーボン・オフセット大賞」で「優秀賞」を受賞

当社はCSR活動の一環として行っている、兵庫県森林育成に貢献する地球の笑顔に向けたオフセットへの取り組みが評価され、カーボン・オフセット推進ネットワーク主催の「第7回カーボン・オフセット大賞」で「優秀賞」を受賞しました。カーボン・オフセットの具体的な取り組みとしては、環境配慮型給湯器生産時のCO₂の排出量を、森林カーボン・オフセットサービスを利用し、本社所在地である兵庫県の森林育成に貢献することでオフセットするもので、オフセットには対象商品の売上高の一部を使用しています。これからも当社では地球環境に配慮した経営活動を進めてまいります。

5 能率(中国)投資有限公司、上海工場内にサプライヤーの新工場を誘致

能率(中国)投資有限公司は、2016年から上海の工場の敷地内にサプライヤーの工場誘致を進めており、2017年7月にコントローラー・リモコンを生産するサンテック社の新工場が完成。2018年6月にはプレス部品の組み立てを行う嘉華(ジャーファー)社の新工場も完成を予定しています。同工場誘致でサプライヤーを上海工場の敷地内に同居させることにより可能となる部品の物流コスト削減、当社独自の生産方式による効率改善、品質管理強化、さらにはサプライヤーの金型工場を活用した、最適な部品形状設計の実現を目指します。



6 「エコ・ファーストの約束」を更新しました

当社は、環境省が進める「エコ・ファースト制度」において、環境保全に関する新たな取り組みをまとめた「エコ・ファーストの約束(更新書)」を環境大臣に提出し、2017年10月31日に再認定されました。

今回の更新は2011年に続き2回目となり、当社はあらためて環境大臣に対し、製品および事業活動を通じて、低炭素社会の構築に取り組むことを宣言しました。当社は2009年、ガス・石油機器業界で初めて「エコ・ファースト企業」に認定されています。今後も業界の環境先進企業として、環境保全に関する取り組みを引き続き推進してまいります。



2018年2月発売

ガスビルトインコンロ 「Fami(ファミ)シリーズ」

普及価格帯のガスビルトインコンロを強化するためリニューアル。価格はそのままにデザイン性を高め、自動プレート調理など充実。



2017年9月発売

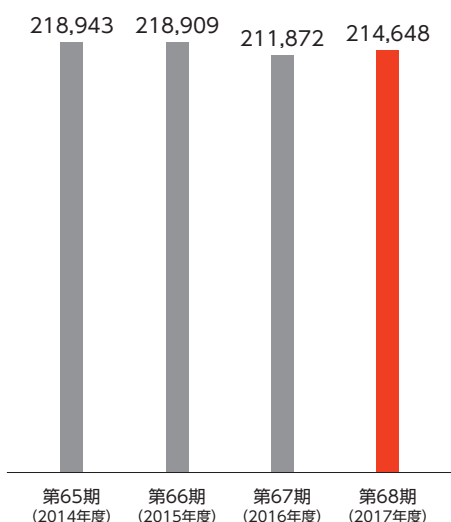
コンビボイラー 「NRCBシリーズ」

給湯・暖房の2つの機能を搭載した北米市場向けの新商品。業界初の給湯・暖房同時使用を実現。



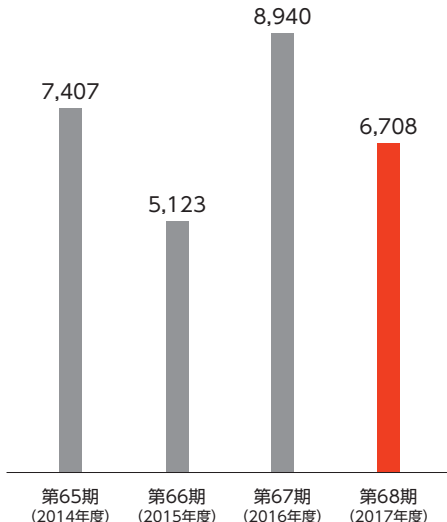
売上高

(単位:百万円)



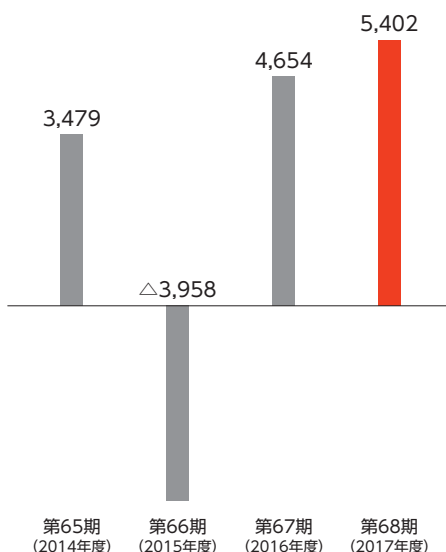
営業利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益または当期純損失

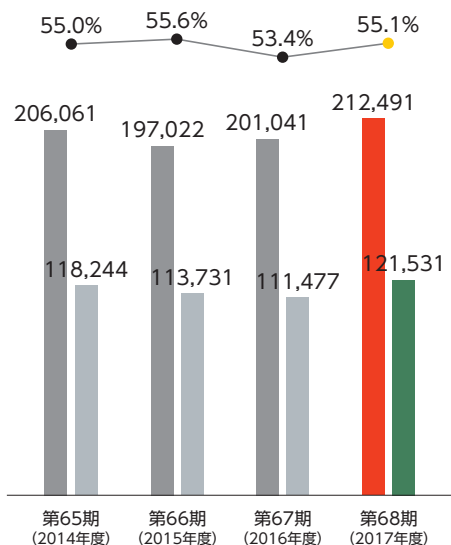
(単位:百万円)



総資産・純資産・自己資本比率

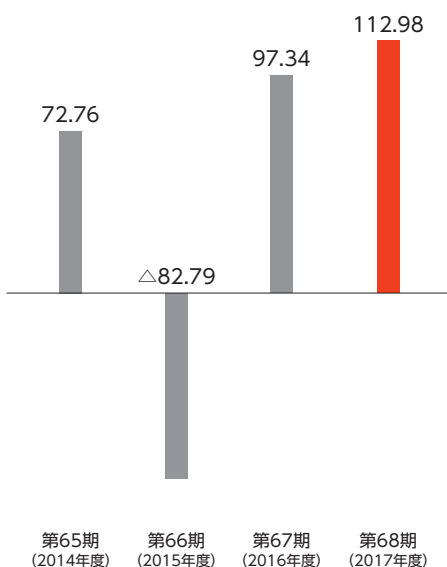
■ 総資産 ■ 純資産 (単位:百万円)

● 自己資本比率



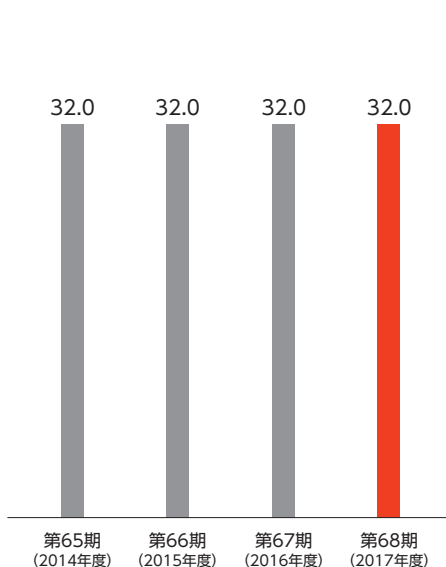
1株当たり当期純利益または当期純損失

(単位:円)

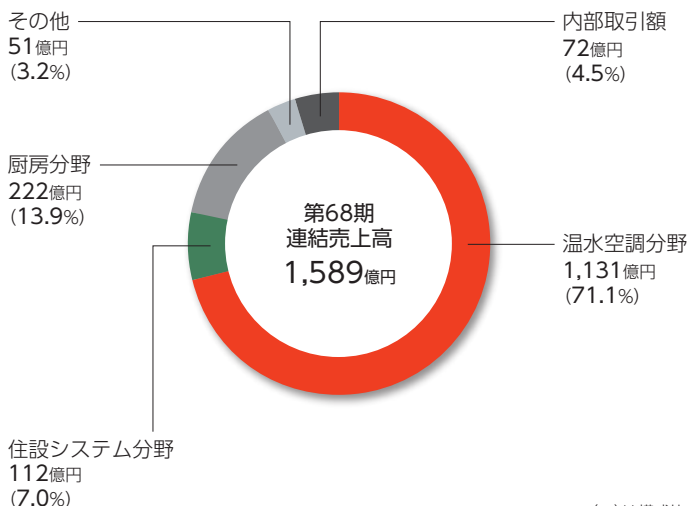


1株当たり配当金(年間)

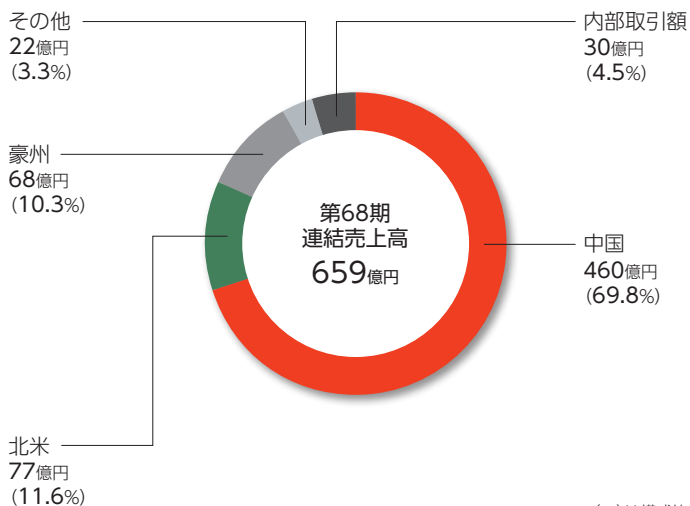
(単位:円)



国内事業の分野別売上高構成比



海外事業のエリア別売上高構成比



会社データ

商号 株式会社ノーリツ
 英名 NORITZ CORPORATION
 本社所在地 神戸市中央区江戸町93番地
 設立 昭和26年3月10日
 資本金 20,167百万円
 従業員数 2,796名(単体)
 (2017年12月31日現在)
 営業品目 ガス温水機器、石油温水機器、温水
 暖房システム、空調機器、ガスファン
 ヒーター、産業用太陽光発電シス
 テム、太陽熱温水器、システムバス、
 システムキッチン、洗面化粧台、厨
 房機器、業務用浴室設備機器など

取締役および監査役/執行役員

代表取締役社長	國井 総一郎	常務執行役員	廣岡 一志
取締役兼専務執行役員	仲村 貴文	執行役員	澤本 宏明
取締役兼常務執行役員	水間 勉	執行役員	久保田 典男
取締役兼常務執行役員	腹巻 知誠	執行役員	東内 雅典
取締役兼常務執行役員	水野 誠	執行役員	久内 雅志
取締役兼常務執行役員	廣澤 正峰	執行役員	瓜生 尚志
取締役兼常務執行役員	竹中 昌之彦	執行役員	綾川 正史
取締役(社外)	小川 泰明	執行役員	井上 隆克
取締役(社外)	高橋 秀明	執行役員	楠田 英礼
常勤監査役	澤田 考之剛	執行役員	池田 英知
常勤監査役	綾部 剛章	執行役員	内田 知浩
監査役(社外)	永原 憲		
監査役(社外)	白井 弘		

株式の状況 Stock Information (2017年12月31日現在)

発行可能株式総数156,369,000株
 発行済株式の総数50,797,651株
 株主数4,406名

大株主の状況

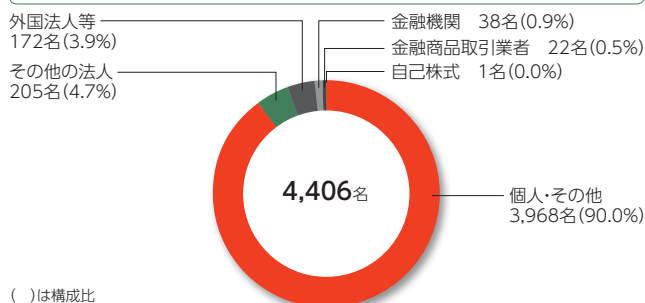
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
第一生命保険株式会社	2,524,400	5.28
株式会社三井住友銀行	2,199,695	4.60
ノーリツ取引先持株会	1,687,409	3.53
株式会社長府製作所	1,520,000	3.18
ザフェイスマンハッタンバンク エヌエー ロンドン	1,437,600	3.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,396,200	2.92
太田敏郎	1,350,100	2.82
ノーリツ従業員持株会	1,251,815	2.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,129,500	2.36
日本電気硝子株式会社	1,119,300	2.34

(注1) 当社は自己株式2,992,066株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。
 (注2) 持株比率は、自己株式2,992,066株を控除して計算しております。

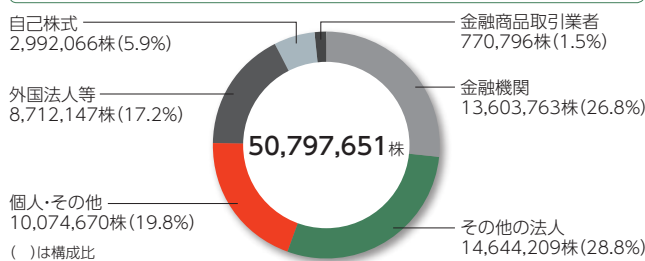
株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
上場証券取引所	東証第1部
公告方法	電子公告 <電子公告掲載ホームページアドレス> http://www.noritz.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

製品に関するお問合せ先
 ノーリツコンタクトセンター 0120-911-026
 (平日:9:00~18:00、土日祝:9:00~17:00)
 (携帯電話から 0570-064-910)

